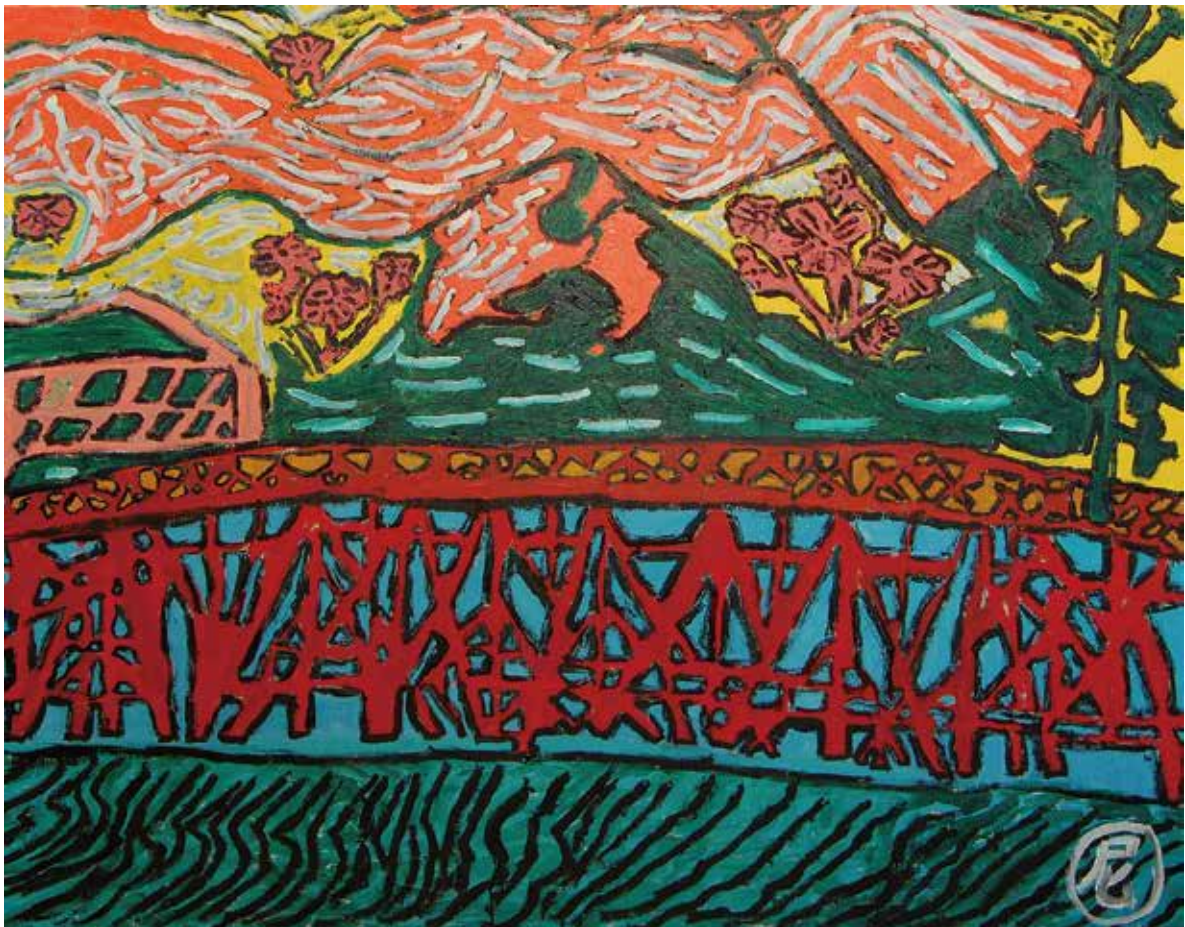


# 一羊会だより

発行  
 社会福祉法人一羊会  
 事務局  
 〒663-8241  
 西宮市津門大塚町1-47  
 電話 (0798) 31-1760  
 FAX (0798) 31-1763

口座名義  
 一羊会後援会  
 銀行 三井住友銀行  
 西宮支店  
 普通 3007061  
 郵便振替口座  
 01190-8-66322



「渡月橋」

**尼崎 昌弘**  
 (あまさき まさひろ)  
 1961年生まれ  
 ずずかけ作業所

彼は自分で作品の「大きな計画」を立てている。一つの計画が終わるまで断固として変更はしない。絵というものはやっぱり油絵が本道であると信じて疑わない彼は、クラブ唯一の油絵作家として独特の画風とプライドを持っている。

文・はたよしこ



## 基本理念

「一羊会は誰のためにあるのか」をいつも考え、「しょうがい」のある人たちの願いやおもいを大切にします。

また、ひとりひとりがその人らしく社会の中で生きていくことができるための取り組みを進めます。

1. 住み慣れた地域の中であたりまえに働き、活動し、いきいきと暮らせることをめざします。
2. ひとりの人間として大切にされ、自分で決めることが尊重されるような支援をめざします。
3. 地域の方と協力し、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざします。

## 基本方針

- I しょうがい福祉分野のパイオニアとして、新しい時代、ニーズに対応していくことを目指します。
- II 就労や日中活動支援をより充実させ、地域のニーズに対応できる支援体制の整備を図ります。
- III 地域生活移行支援の取り組み等、地域生活支援をより充実させていくための事業展開と運営体制の確立を目指します。
- IV 医療機関等他の社会資源との連携を密にし、高齢化問題に対応できる支援体制を目指します。
- V 適切な支援が行える人材を確保・養成し、支援の質の向上を図り、法人全体のサービスの充実を目指します。
- VI 新しい時代に対応した組織運営体制を確立し、財務規律のさらなる強化を図り、公正で安定した経営を目指します。
- VII 地震や津波などの自然災害時に備えた危機管理体制を確立し、また個人情報などのコンプライアンスに更に努めます。

今年度は「社会福祉法人制度改革」による理事会や評議員会組織の改変等があり、いよいよ新しい組織体制でのスタートの年となります。新しい組織体制でのスムーズな運営を目指します。

経営に関しては、消費税 10%導入の遅れは福祉業界には大きなマイナス要因であり、今後の単価の改正においても全体としてプラスとなる見込みは持てない状況となっています。また報酬が加算による評価で積み上げられていくため、そのための資格の取得や、有資格者の確保等も必要になってきます。

そのような状況の中で、北部ホームの建設やすずかけ作業

所の移転建て替え等の大きな資金を必要としており、支援費以外の自主財源の確保が必要です。

これらの具体的な経営戦略を作り上げる手法については経営コンサルの導入など企業経営のノウハウ等も取り入れ、経営陣のスキルアップを進める必要があります。

各事業については人材不足の観点から見直しを行い、維持・拡大していくもの、縮小するものを検討した上で実施していきます。引き続き事業の評価を実施しながら必要な手立てを検討していきます。

地域ニーズに関しては利用者の加齢に伴い、介護する家族の高齢化も顕著となってきています。この数年の間にも緊急にホームへの入居で対応した利用者もいました。このような状況の中で、新規ホーム開設のニーズが高まってきています。

通所事業所でも利用者のニーズが変わってきつつあります。作業活動を中心に事業を展開してきた事業も、取り組み内容についての見直しが進んできています。特に心身の健康については、「1. 住み慣れた地域の中であたりまえに働き、活動し、いきいきと暮らせることをめざします。」という法人の理念を実現するためにも、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等、専門職の配置が必須であり、今後ますます医療との連携を進めていく必要もあります。

地域ニーズへの対応の為には、より良い人材を確保する必要があります。福祉業界も規制緩和により障害福祉サービス事業所が増え、人材確保の競争が続いています。法人としては一羊園やグループホームという生活を支える事業の安定の為、さらには新しいグループホームの開設の為に人材の確保が急務です。各種媒体を利用した採用活動の強化はもちろん、職員の処遇の向上などに取り組んでいますが、これらはさらに進めていく必要であると認識をしています。

## 1. 運営方針

第4次マスタープラン（2015～2019）の目標達成に向け、取り組んでいきます。

## 2. 目標

### (1) 経営管理

#### ① 組織管理

冒頭にあげたように、社会福祉法人制度改革による理事会や評議員会組織の改変がありますが、事業の運営については、部長の管理者兼任を無くしていくという方向で新たな管理職の登用を行います。登用に当たっては新たに女性2名の主任を課長職とします。今年度は課長が2名、主任が2名新たに昇格予定となります。

組織体制においては、今年度新たに危機管理会議と広報会議を設置します。危機管理会議においては法人のリスクに関して対応を検討していきます。広報会議では法人の魅力の発信を目標に、ホームページやパンフレット等の媒体の活用や

内容について検討し、広報活動の活性化を進めます。また、グループホームの開設や運営を維持していく為の課題の解決に向けて経営コンサルを導入します。経営改善を図り法人としての体力強化を進めます。

人材確保に関しては、計13名の採用ができましたが、補充人数には未だ達していない状況です。引き続き人材確保を進めます。採用活動では就職情報サイトの活用はもちろん、広範囲な媒体を活用しながら、福祉業界に興味のある人材に対して法人の持つ強みをアピールすることやインターンシップや社会福祉士援助技術実習などの実習の受け入れを積極的に行い、学校等との関係を密にしていきます。

内定者については、辞退者が出ないように、8月より懇親会、事業所見学会、研修会等を実施し、内定者との関係作りを進めていきます。特に懇親会や事業所見学会では、仕事や生活に関する疑問や不安等を解消し初出勤に向けてスムーズに勤務できるように進めます。

人材の定着を目標に今年度より休日数を93日から95日に増やし、給与については通常の昇給とは別に、常勤職員は一律3,000円アップ、非常勤職員は時給を一律70円アップし処遇面の向上を実施します。また研修の充実等、スキルアップできる環境を整え職員の定着を目指します。

各事業所の利用者が年数を重ね、高齢化への対応が法人の大きな課題となってきた状況です。医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等、専門職の適正配置を見極め、確保を進めていく必要があります。

## ② 財務管理

2017年度以降3~4年の間に、山口町でのグループホーム及び日中活動場面建設・すずかけ作業所移転建替という大きな事業展開を計画しています。想定されている建築費(合わせて7億円規模)を確保しながら、且つ法人運営に支障をきたさないように資金計画を作成・実行していきます。そのために補助金の動向を見ながら、無理のない借入金設定、十分な自己資金が確保できるように計画的に積立等していきます。

また更なる財政規律強化に向けて、当会の管理する他団体の会計も含め、内部統制や業務プロセス統制等の管理体制システムの強化を進めていきます。公認会計士等外部の専門家も活用しながら取り組んでいきます。また、制度改革により求められている事業運営の透明化に向けて、書式を整え財務状況や社会福祉充実残高等の情報公開も進めていきます。

## ③ サービス管理

各事業所の支援の質の向上に向けては、一定の力量を持つ職員が他の事業所のアドバイスをを行う、法人内コンサルテーションを実施しています。今年度についても継続して実施していき、支援力の向上を目指します。大学からも専門性の高いスーパーバイザーを引き続きお願いして進めていきます。

先の高齢化対応に向けては、専門職の配置、医療との連携が重要となります。作業療法士の配置も増やし、取り組みを進めていきます。また専門職をどのくらい配置し、どのような形で支援を進めていくのかは、今年度検討していきます。特に看護師やPT等の医療職については、現在関わっていた医師をメディカル・アドバイザーとしてアドバイスをいただき進めていきます。

法人ではサービスの質の維持・向上のため、5つの部会を構成し進めています。部会は現場職員で横断的に構成された会議です。部会間の情報共有や調整を図るため、部会長で構成された部会長会議を年6回開催します。

### ㊦ サービス向上部会

各事業所からサービス管理責任者が1名ずつ参加しており、利用者の抱える困難な課題を解決してきたプロセスを、事例検討という形式で知識の積み重ねをしてきました。今年度についても同様に検討会を重ね各事業のサービスの向上につなげていきます。内容について掘り、従来の困難な課題解決に限定せず、「利用者の思いが実現した」「生活の質がさらに向上した」等の事例についても共有していきます。

制度や制度外のサービスについても話題提供という形で部会員が持ち寄り知識を深めていきます。

### ㊧ リスクマネジメント部会

法人のリスク軽減を目指し、①マニュアル見直し・更新、啓発、②サービス評価策定・実施、③虐待防止に関するマニュアルの整理を実施していきます。また、応急救護研修と消火・避難訓練の実施状況を毎月確認することで、実施に対して意識の向上を図ります。

上半期終了後には、防火管理者、安全運転管理者の情報共有と啓発の勉強会を開催します。

昨年度に取り組んだ職員のセルフケアについてそのシステムの構築に向けて具体的な形を提案していきます。

### ㊨ 人材育成部会

例年実施している法人全体研修、支援研修、階層ごとのテーマ別研修を実施していきます。

講義形式やグループワーク等の研修形式以外にもあらゆる視点からの人材育成をめざし取り組んでいきます。具体的には現職でのOJT力を高める為の研修を主任・サービス管理責任者に実施します。

外部から講師を招聘する研修以外にも職員が講師となる研修(コミュニケーション支援、介護技術等)を実施します。

人材確保の関連として、内定者研修の充実を進めます。

### ㊩ 就労支援部会

就労支援システムと品質管理、作業開発をテーマに部会を行います。

就労システムは、数年後の法人の「就労」システム構築(例:就労継続支援事業B型の整理等)に向けて議論を行います。

品質管理は、作業種目ごとの管理方法と安全性等を担保できるように、作業マニュアルの検討、整備を行います。

作業開発は、利用者の能力の発揮、選択の幅を広げる観点で作業の調査を行う等、各事業所が臨場感を持って取り組むことのできる方法を検討します。また法人の就労部門の取り組みとしては、官公需の維持拡大に向けて市への要望を今年度も行います。

④ 生活支援部会

今年度は、高齢化対応についてさらに議論を進めていきます。昨年度開始した高齢アセスメントの実効性を高められるように手順の注釈を作ります。

さらに医療等専門職について具体的な配置が進むように、その運用の仕方と効果について明文化する作業をします。

(2) 事業展開

① 北部事業展開について

2016 年度着工が延期となり、2017 年度実施予定で計画を進めてきましたが、法人全体の課題の優先順位により、2017 年度の実施を延期します。実施に向けては法人の資金計画を見直し、その上で改めて実施計画を策定します。

② 南部事業展開について

〈すずかけ移転建て替えについて〉

すずかけ移転建て替えの期限が迫ってきました。市との協議で、現すずかけ作業所を 2020 年度中に立ち退くこと、移転先については 1000 m<sup>2</sup>以上の広さで探していることが決まっています。資金計画に反映させる為に、早急に基本設計を完成する必要があります。

今年度は、今後の利用者ニーズを分析し、移転後のすずかけ作業所に追加する機能を検討し図面に反映させ、資金計画との調整を図ります。

③ 南部におけるホーム展開

進行中であった尼崎の事業については、一旦白紙に戻し、法人の経営状況を点検し、今後の南部ホームの展開についての時期、内容について検討を進めていきます。

(3) 地域貢献活動

一羊会の実績は、各種会議への参加要請という形で評価されています。地域への貢献としては、様々な会議を通し、地域の福祉の向上に関与していくことです。

特に今年度は 3 年に 1 度の障害福祉計画の最終作成年度であり、地域にグループホームを増やす為の施策を市と協議していきます。

(4) アート活動の推進

一人ひとりがその人らしい表現の仕方で絵や作品などを制作できる場所を提供し、また一人ひとりの作品性や個性に合った魅力的な商品を作ります。その中で法人がすずかけ絵画クラブに協力し 26 年が経過しています。しょうがいのある方の創作活動に関して、大きな注目を集めています。法人として絵画クラブやアートに関する活動の総括をし、今後の方針を定めていきます。

(5) 障害児療育等支援事業

「施設一般指導事業」で法人外の事業所向け研修会の開催や他法人の事業所に出向き、支援に関して法人の職員を派遣し必要な助言や指導を行います。本事業を通して地域での支援の質の向上を図ります。

個別の利用者の相談については「在宅支援訪問療育等指導事業」として法人の職員を派遣し、支援の組み立てを行います。

(6) 実践発表会の開催

前回の参加者 124 名（2015 年度：108 名）参加数は横ばいではありますが、継続実施することで着実に定着しつつあります。今年度は勤労会館ホールでの開催を予定しています。

課題としては参加者のほとんどが関係者（福祉、利用者家族等）となっている為、地域の方や民生委員などの参加をより促進していく広報活動を進めていきます。

(7) 地域イベントへの参加

市内及び市外の各地域、各団体のイベントにて各事業所の自主製品を販売していきます。十日戎、にしのみや市民まつり、ふれあいネットワークフェスティバル、輪伊和イ広場等、しょうがいがある人たちへの理解をすすめる啓発イベント等への参加や出店を継続して実施します。

(8) 西宮市地域自立支援協議会への参画

西宮市地域自立支援協議会に参画し障害福祉の推進に貢献します。

(9) 関係団体との連携

市内及び市外にある各関係団体との連携を密にします。

市 内		市 外
西宮市障害福祉計画策定委員会	西宮商工会議所	兵庫県知的障害者施設協会
西宮市障害者施策推進懇談会	西宮青年会議所	きょうされん兵庫支部
自立支援協議会運営委員会、事務局会議、各部会	西宮ロータリークラブ	兵庫県社会就労センター
ジョブステーション西宮	西宮市社会福祉協議会	NPO 法人兵庫セルプセンター
西宮ふれあいネットワーク	西宮市こども未来センター	
西宮市児童通所支援事業所連絡会	西宮市手をつなぐ育成会	

## 2017年度 資金収支予算書

(自)2017年4月1日

(至)2018年3月31日

(単位:円)

		勘定科目	2017年度予算額	2016年度予算額	増減額
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	132,380,000	128,502,054	3,877,946
		障害福祉サービス等事業収入	1,243,434,981	1,226,363,508	17,071,473
		経常経費寄附金収入	2,175,000	10,619,251	-8,444,251
		受取利息配当金収入	45,250	45,254	-4
		その他の収入	15,164,500	17,974,861	-2,810,361
		事業活動収入計(1)	1,393,199,731	1,383,504,928	9,694,803
	支出	人件費支出	908,652,332	848,983,192	59,669,140
		事業費支出	131,397,299	128,273,885	3,123,414
		事務費支出	141,184,423	142,812,856	-1,628,433
		就労支援事業支出	132,995,545	130,097,995	2,897,550
支払利息支出		170,000	164,000	6,000	
その他の支出		9,388,000	9,303,072	84,928	
事業活動支出計(2)	1,323,787,599	1,259,635,000	64,152,599		
		事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	69,412,132	123,869,928	-54,457,796
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	4,333,900	-4,333,900
		施設整備等寄附金収入	0	2,500,000	-2,500,000
		設備資金借入金収入	0	0	0
		固定資産売却収入	0	896,110	-896,110
	施設整備等収入計(4)	0	7,730,010	-7,730,010	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,052,000	2,052,000	0
固定資産取得支出		28,630,000	11,217,318	17,412,682	
		施設整備等支出計(5)	30,682,000	13,269,318	17,412,682
		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-30,682,000	-5,539,308	-25,142,692
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	15,000,000	0	15,000,000
		その他の活動による収入	0	8,135,573	-8,135,573
		その他の活動収入計(7)	15,000,000	8,135,573	6,864,427
	支出	積立資産支出	16,384,000	64,830,000	-48,446,000
		退職給付引当資産支出	11,234,000	10,980,000	254,000
		施設整備積立資産積立支出	0	48,000,000	-48,000,000
		修繕積立資産積立支出	1,000,000	3,000,000	-2,000,000
		工賃変動積立資産積立支出	2,800,000	2,850,000	-50,000
		設備等整備積立資産積立支出	1,350,000	0	1,350,000
		その他の活動による支出	0	0	0
		その他の活動支出計(8)	16,384,000	64,830,000	-48,446,000
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-1,384,000	-56,694,427	55,310,427
		予備費支出(10)	21,300,000	0	21,300,000
		当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	16,046,132	61,636,193	-45,590,061
		前期末支払資金残高(12)	406,762,980	345,126,787	61,636,193
		当期末支払資金残高(11) + (12)	422,809,112	406,762,980	16,046,132

## 2017年度 一羊会 法人全体研修

毎年恒例の辞令交付式と法人全体研修会を開催しました。



講師の樋口氏



全体研修風景



グループワーク



グループワーク



事業所対抗クイズ大会

人材育成部会 久保 廣高

4月8日一羊会職員全体研修が行なわれ、総勢109名の職員がスーツ姿で集まりました。今回は、午前中に京都ライフサポート協会の理事長樋口幸雄氏による講演、午後からは活動報告2本とグループでの話し合いというプログラムでした。

樋口氏が理事長をしている京都ライフサポート協会ですが、入所施設、就労継続A型B型、生活介護、グループホーム、相談支援、居宅、児童などほとんどの障害福祉サービス事業を運営しています。

まず初めに虐待についての話がありました。差別の構造や対応策についてお話しくださる中で、「差別はすべて、する側の都合である」という言葉が印象的でした。次に横手通り43番地「庵」という入所施設の話がありました。ここは事業としては入所施設なのですが、大きな敷地に5～7名の利用者のグループを一生活単位として7ユニットの居住空間が設置されています。ユニットごとは独立していて、グループホームの集合体のようなもので、少人数での共同生活が実現されています。施

設で暮らしていても地域で暮らしていると実感できる施設運営を目指しています。

この施設を設立した時の大きなテーマが、重度の人の暮らしの質をどう高めていくかだったそうで、強度行動障害の方を積極的に受け入れたそうです。専門性の高い支援で重度の方も徐々に落ち着き自分でできることが増えていったそうです。この法人は就労支援にも力を入れていて、フレンチレストランを就労継続A型で運営するなど様々な取り組みをしています。ここでは書ききれない樋口氏の様々な話が全職員の良い刺激になったと思われま

午後は、一羊園の高齢利用者支援、ジョイントからガイドヘルパーの話と続き、その後のグループでの話し合いでは、普段なかなか話す機会のない法人職員とよい意見交換ができました。最後は復習と親睦を兼ねて事業所対抗クイズ合戦で大いに盛り上がり、今年度も頑張ろうと気持ちを新たにしたのでした。

# リレーエッセイ

## 「入所施設と老いと」

ここ数年、「施設での高齢化」ということがよく話題になります。

一羊園でも、まだまだ手探り状態ではありますが、試行錯誤しながら取り組んでいるところです。

たとえば食事。歯の数が少なくなったり嚥下機能が衰えてきたりといった状態になると、これまでは専ら食事のカットサイズを調整することで対応してきました。しかしここ数年、それでも誤嚥してしまう方が出てきている現状です。そのため、一羊園では今年度ソフト食を導入する予定です。

皆さん、ソフト食をご存知ですか？これは、一度ペースト状にした食材を固め直し、もとの食材・献立に近

一羊園 課長 山岡賢治

い状態に形作ったものです。「ソフト食」と聞くと特別な(普通の食事とは全く別な)ものをイメージしがちですが、実際は見た目・味ともに普通食に近い形に工夫されています。

こういったこと以外にも、高齢者にふさわしい支援技術や、それを支える支援者としてのやりがいも大切です。

そもそも、「老い」とは何なのでしょう？身体的・精神的な衰えは不可避としても、それは一人ひとりの人生に何をもたらしうるのでしょうか？

こういった問いを抱えながら、まだまだ試行錯誤は続きそうです。

## 新 管 理 者 紹 介

### すずかけ第2作業所



課長 花澤陽子

労働センター、すずかけ第2作業所で主に「働く」場面を経験させて頂きました。

今後も皆様のお力を借りながら、利用者、支援員共に明るく、楽しく働ける作業所を作っていきたいと思っています。

### 労働センター



課長 堀江史子

一羊会の諸先輩たちの力を借りながら、謙虚に真摯に仕事に向き合いたいと思います。

まずは、一つひとつの事に、じっくり確実に取り組む事から始めます。

## 法人・事業所御寄付の報告 (敬称略・順不同)

2017年2月1日～2017年4月30日

**\*一羊園**

一羊園家族会

1件

**\*すずかけ作業所**

匿名2件 門脇タケ子2件

4件

**\*すずかけ労働センター**

匿名1件 南野道明

2件

**\*武庫川すずかけ作業所**

武庫川すずかけ保護者会 塩木 修 匿名1件

3件

**\*ジョイント**

中田智恵海 豆柄幸子 柘植 匠

3件

## 一羊会後援会2017年度 定時総会の御案内

4月に急遽開催させていただきました臨時総会には、ご多忙中のところ多数のご出席を賜りまして、ありがとうございました。懸案事項につきましては、臨時総会決議に基づき粛々と対策を進めております。さて、開催が遅れております2017年度定時総会を、下記の通り開催いたしますので、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

**審議事項** ・2016年度事業報告案 ・会則改正案 ・2017年度事業計画案  
・2016年度決算報告案 ・理事改選案 ・2017年度予算案

**報告事項** ・懸案事項の対策進捗状況

日時：2017年 **6**月**23**日(金)10時～12時 会場：西宮市立勤労会館 4階 第8会議室

### 一羊会後援会会費 (敬称略・順不同)

2016年11月1日～2017年3月31日

#### \*法人団体の部

海清寺 高友福祉積善会 甲南防災設備 前中地所 ヤママラ 新井組 平田建築設計 溝口社会保険労務士事務所 岡崎石材店 神呪寺 松尾装飾 西宮市民踊協会 越木岩神社 メックテクニカ 近畿鋼材 西宮市歯科医師会  
すずかけ第2作業所保護者会 芦屋山手教会ナルド会 牧原クリニック 税理士法人丸岡&パートナーズ  
すずかけ労働センター保護者会 廣田神社 圓滿寺 巨勢工務店 上甲子園すずかけ作業所保護者会 西宮市薬剤師会  
すずかけ作業所保護者会 大関エステート 大関 日新薬局 阪神園芸 武庫川すずかけ作業所保護者会  
西宮中央地区民生委員児童委員協議会 金森商店 夙川地区民生委員児童委員協議会 創功エンジニアリング  
一羊園家族会 ひょうごヘルプ支援センター ケージークレセント 西宮市高木地区連合婦人会 聖天寺 41件

#### \*個人の部

武内浩子 今西永兒 高谷知子 小田原和子 松村直衛 松村桂子 奥田幸子 善塔勝一郎 松本憲和 近藤慶子  
北川泰寿 森田 順 大前はるよ 作田敏文 大前繁雄 秦野多紀子 松田 達 中川一夫 土井克己 浜田良子  
高島一徳 山本圭吾 小椋朝夫 緒方満智 長部文治郎 片山寛子 小林義典 山岡敬子 斉藤正市 安野照子  
小川加代子 吉田幾久世 井上尚子 北川泰寿 大西勝代 谷矢吉夫 山本富子 久保田晴子 中谷美津子 本田洋子  
南野道明 渡辺洋子 四井俊良 梅本隆司・富実子 鈴木 侑 田中京子 中西洋子 八木皓次  
光武眞里 早川典江 水田義一 山本加津美 唐沢文子 吉野千栄子 馬場光子 藪田君子 岩井久美子 河合万貴子  
瀧川秀樹 大村貞明 八木米太郎・名見子 伊藤節子 前川拓郎 橋本真理 高林恵子 千翔有峰 中村絢子  
松枝千尋 堀江史子 宮川 達 佐竹基宏 谷田松子 四方 勝 深見秀敏 吉田 高 清水彩里 平山圭恵子  
中川雅之 栗原裕実 鳥田 卓 宮川 守 上谷幸代 瀬川千津子 大目修平 八木春作 倉石哲也 椿本和生  
藤田信子 奥嶋育子 後村喜美代 三原まゆみ 西野史子 早川典江 宮脇葉子 黒木真弓 柴山洋子 西川光子 97件

### 一羊会後援会寄付 (敬称略・順不同)

2016年11月1日～2017年3月31日

#### \*法人団体の部

溝口社会保険労務士事務所 近畿鋼材 サンコウ消毒 上野神社 ヤママラ 西宮浜産業団地協議会  
スタジオ凜建築空間設計 大関 小山 法心寺 聖和短期大学 海清寺 トータルマナー 関西学院婦人会  
西宮教会 夙川学院短期大学宗教部 関西学院教会 関西学院高等部 関西学院宗教活動委員会 神戸女学院  
インテリアミヤ 21件

#### \*個人の部

高谷知子 小田原和子 松村直衛 松村桂子 善塔勝一郎 山本圭吾 小椋朝夫 片山寛子 行天比佐子 小林義典  
山岡敬子 寺尾郁子 中島一敏 小川加代子 吉田幾久世 岩本正博 藤本久夫 谷矢吉夫 重久 隆 久保田晴子  
西田智子 三上秀子 中谷美津子 近藤眞由美 中村栄子 長田悦子 岸 栄里子 田中ふみゑ 宮脇葉子  
本田洋子 上林達児 唐沢文子 高木種子 馬場光子 藪田君子 岩井久美子 下浦洋子 是常孝男 大村貞明  
大西勝代 井上尚子 前川拓郎 大目修平 梅本隆司・富実子 小久保京子 上林正芳 森岡宏夫 藤原寛子  
斉藤正市 渡辺洋子 万竝建二 倉石哲也 橋口徳四郎 田村明範 千翔有峰 川上隆弘 吉野千栄子 舛次和子  
水田義一 藤本政潔 八島満紀子 田中幸二 岡田まり子 山口静枝 横山潤・正代 浜田良子 柴山洋子  
瀧川秀樹 重久 隆 神尾ツタエ 小池佳子 高士文緒 宮崎直美 73件

こちらの不注意で、前号に掲載もれがありました。一部の皆様に不快な思いをさせていただきましたこと、深くお詫び申し上げます。今後はミスのないように注意してまいります。